



# かわらばん

第  
**14**  
号



昭和10年、飯能消防組第2部に配置されたフォードV8ポンプ自動車

## 消防車両



第11分団1部ポンプ車



昭和30年代の消防特別点検の一齐放水（飯能河原）

## 一齐放水



消防特別点検の一齐放水（防災センター）



昭和30年代の消防点検（第一小学校）

## 特別点検



消防特別点検（防災センター）

# 特集

- ・ 過去70年間のあゆみ
- ・ 新団長に聞く
- ・ 新入団員の紹介

# 60周年記念特集

## 平成10年度～平成19年度(10年間) ～ 歴代団長 ～

### 新生飯能消防団

飯能消防団は、本年度創立六十周年を迎えることになりました。平成十七年、飯能市・名栗村との合併により、団本部以下、十一個分団(三百八十四名)で、構成されました。

平成九年に創立五十周年を迎えましてから、十年という歳月が流れました。つきましては、市民の皆様、この十年間の新生飯能消防団の移り変わりや、その年の出来事などを簡単に説明させていただきますと思います。



柿沼 敏夫氏(10代)  
(平成14年4月1日～平成19年3月31日)



小久保 勝弘氏(9代)  
(平成11年4月1日～平成14年3月31日)



金子 堅造氏(8代)  
(平成7年4月1日～平成11年3月31日)

### 平成十年度

- ・第一・二分団詰所完成。
- ・第一・二・四分団に小型ポンプ積載車配備。
- ・消防操法大会。
- ・第四十八回奥武蔵駅伝大会出場。

### 平成十一年度

- ・第九代団長に小久保勝弘氏が就任。
- ・第六分団に小型ポンプ積載車三台配備。
- ・七月二十五日、川崎地内に不発弾処理。
- ・八月十四日、大雨により、崖崩れが吾野駅付近発生。
- ・十一月三十日、飯能銀座通りで大規模火災発生。

### 平成十二年度

- ・第七分団三部詰所完成。
- ・第八分団にポンプ車配備。
- ・名栗分署開所。
- ・消防操法大会。

### 平成十三年度

- ・第三分団二部詰所完成。
- ・十二月二十日、名栗で山林火災発生。

### 平成十四年度

- ・第十代団長に柿沼敏夫氏が就任。
- ・第五分団二部詰所完成。
- ・消防操法大会。
- ・第一回奥むさし駅伝大会に出場。



### 平成十五年度

- ・第九分団にポンプ車配備。
- ・第十分団二部詰所完成。

### 平成十六年度

- ・第七分団一部詰所完成。
- ・消防操法大会。



### 平成十七年度

- ・飯能団、名栗団が合併。
- ・十一分団体制、新飯能消防団が誕生。
- ・第八分団二部詰所完成。

### 平成十八年度

- ・消防操法大会。
- ・第一回分団対抗ソフトボール大会(第十一分団優勝)

### 平成十九年度

- ・第十一代団長に武居芳明が就任。
- ・第二回分団対抗ソフトボール大会(第二分団優勝)

●全分団総詰所数

二十七ヶ所

●全分団消防車総配備数

二十八台





## 団長あいさつ



武居 芳明 (11代)  
(平成19年4月1日～)

本年度から消防団長に就任しました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

消防団員は、消防署員とは異なり、普段はそれぞれが別の仕事に就き、仕事が終われば家庭で過したりして、ごく普通に暮らしています。それが火事や災害などの、一朝事ある時には、仕事を中断し、団樂を捨て、出動するのです。

職場や家族、地域の協力がなければ到底できる役ではありません。

創立六十周年を契機に一層地域との関係を密にして安心で安全な街づくりの一端を担ってまいります。

さて、来年は消防操法大会二年ぶりに開催されます。全国大会出場を目指して訓練を重ねなければなりません。  
夜間訓練等でご迷惑をおかけするかもしれませんが、事情を賢察のうえ、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## プロフィール

昭和61年 4月1日

飯能消防団入団

平成6年

第2分団本部班長

平成7年

第2分団第1部部长

平成9年

第2分団本部部长

平成11年

第2分団副分団長

平成12年

第2分団分団長

平成14年

団本部分団長

平成15年

団本部副団長

平成19年

飯能消防団団長就任

## 平成19年度 飯能市防災訓練



去る、8月19日(日)精明小学校にて防災訓練を行い、当消防団も参加しました。当日は地元7分団を始め、全分団が出動し消防団として重要な任務である防災訓練を行いました。



又、地域の方が参加して頂いた、初期消火訓練を指導させて頂き、地域の方との火災時の連携を取るためにも有意義な活動が出来たと思います。今後も火災予防の広報活動を含め、市民の方に安心して生活できる活動をするのが、消防団の任務なのです。

## 団員募集!

飯能消防団では、郷土愛に満ちた団員を募集しております！  
18歳以上で心身共に健康な方ならどなたでも活動できます。地域の仲間と自分の街を守る活動をしませんか？

職業は問いません。詳細は下記の問い合わせ先までご連絡いただければ、消防団よりご連絡差上げます。飯能消防団員一同、皆様の参加を心よりお待ちしております！

お問い合わせ先: 埼玉西部広域消防本部 警防課 TEL (974)-7218





## 新入団員紹介



60周年を迎えた飯能消防団に、初めて外国籍の消防団員が第9分団に入団いたしました。名前は、ミハル・ヴィエジバさん。ポーランドで生まれ、14年前に日本に来ました。日本に来て2年間は日本語学校に通い、その後日本の大学に入学をし、現在は東吾野から片道2時間かけて東京の会社まで通っているそうです。

そんなミハルさんに、消防団のイメージなどを聞いてみました。

Q これからの抱負は？  
A 入団したばかりで何も出来ないが、先輩達の指導を受けて勉強していき、地域の安全のために少しでも力になればと思います。又、消防を通して多くの人達と知り合い、交流を深めて行きたいと思っています。

Q 最後に飯能のイメージは？  
A 自然のすばらしさと、人の温かさがある町だと思います。

Q 消防団に入団したきっかけは？  
A 日本に来た時に周りの人達からとてもやさしくしてもらったので、何らかの形で、恩返しをしたいと思っていました。地元の方から誘われて国籍は関係なく入団できると知り、地域の役に立つのならばと思い、入団を決めました。

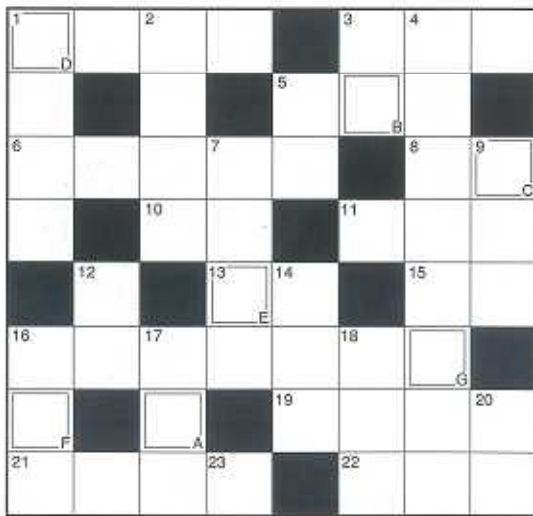
Q ポーランドにも消防団のような組織はあり、日本にもある事は知っていましたか？  
A 消防団を知っていましたが、ポーランドにも消防団のような組織はあり、日本にもある事は知っていました。

Q 消防団に入団したきっかけは？  
A 日本に来た時に周りの人達からとてもやさしくしてもらったので、何らかの形で、恩返しをしたいと思っていました。地元の方から誘われて国籍は関係なく入団できると知り、地域の役に立つのならばと思い、入団を決めました。



## 消防団プレゼントクイズ

### ◆クロスワードパズル◆



答え: ○○○○○○

問題 タテとヨコのカギをたよりに、パズルを解いてください。すべてのマスを含めて、7コの二重マスの文字をアルファベット順に並べると、「ある言葉」になります。

#### 縦のカギ

1. 無線の反対
2. あかすりに用いる水に深く石は？
3. 音楽を○○
4. 埼玉西部消防本部のある建物は？
5. 下手な鉄砲も○○撃ち当たる
7. 事務上の必要事項を記入するための帳面
9. 秒、分などの時の流れ
12. 旧国名。今の愛媛県
14. 稲の苗を水田に移します
16. 活動写真は仏語で？
17. 魚の体をおおっているものは？
18. お月見といえば？
20. 弓矢を○○

#### 横のカギ

1. 朝は朝刊。夕方は？
3. アフリカ南西端の岬。○○○岬
5. ○○○請求にご注意ください
6. ヨコ3の場所も載っています。
8. 物事を断念する。○○を投げる
10. 消防団と消防○○
11. 夏といえばこの食べ物
13. カラオケBOXでする事といえば？
15. 百の10倍
16. 僕たち飯能○○○○○○○
19. 支払いなどが遅くなること
21. 新聞・雑誌・ラジオ・テレビなど
22. サッカーで点が入ること

正解者の中から30名様に、豪華賞品(?)をプレゼントいたします。賞品はがきにクイズの答えと、〒、住所、氏名、年齢、職業(学年)、電話番号、消防団に対するご意見ご感想を明記して、下記のあて先までご応募ください。  
締切り:平成20年1月6日(日) まで。  
あて先:〒357-0015 飯能市大字小久保291番地  
防災センター 飯能消防団プレゼントクイズ係

### 編集後記

祝六十周年、昭和から平成、早十九年、茶髪、腰パン、団員も中には少なくなりました。

しかし操法大会、火災現場ではまるで別人のようである。言葉悪いがカッコよく見える。これが歴史と伝統なのかと思う時がある。今も昭和の匂いがする飯能消防団頑張っています。

市民の皆様これからは御支援、御協力よろしくお願ひ致します。  
最後に編集委員の皆さん御苦労さまでした。

### 編集委員

- |       |       |
|-------|-------|
| 団本部   | 田中 充宏 |
| 第一分団  | 大野 正博 |
| 第二分団  | 沢辺 亮一 |
| 第三分団  | 大和 弘典 |
| 第四分団  | 大野 法男 |
| 第五分団  | 嘉田 吉章 |
| 第六分団  | 丸田 範幸 |
| 第七分団  | 小形 英明 |
| 第八分団  | 清水 聡  |
| 第九分団  | 沢田 勝典 |
| 第十分団  | 清水 孝  |
| 第十一分団 | 小峰 康夫 |
|       | 浅見 英雄 |
|       | 佐野 誠治 |

※題字は吉田行男様にご協力をいただきました。